



# 2030年目標46%・ゼロカーボンシティ宣言



水銀などの混ざった灰捨場あとのアンモニアタンク設置場所。生成時にCO2が発生。外国輸入は問題だらけ。この費用を再エネに回すべき。

3月議会は施政方針と予算案に対する総括質疑を、3月2日(木)3日(金)6日(月)の3日間14人の議員が行います。ぜひ議会の傍聴にお越しください。

キヤッチ放映は、3月7日(火)14日(火)17日(金)の午前10時から、地上デジタル112CHで行います。

**岡本 守正議員**

**3月2日(木)3番目**

**一、学校給食の無償化を**

①学校給食は教育の一環である。全国200自治体で学校給食無料化が実施されている。碧南市の小中学生6000人の給食費3億円の無償化の実現を。

②地元の農漁業者の協力で、地産地消の給食を推進すべき。

③オーガニック給食の導入を求める。

**二、「一時間」のくるくるバスを**

①地域公共交通活性化協議会の、これまでの協議状況について。

②一時間に一本くるくるバスが来るようにす

べきだが実施のめどは。

**三、常設の資源ごみ回収場を**

①資源ごみの立ち当番がなくなり、市民から喜ばれているが、勤務状況、家族構成によって決められた時間曜日場所に行けない場合もある。塩浜事務所改修に合わせ、常設の回収場所を設置していただきたい。

**山口はるみ議員**

**3月6日(月)2番目**

**1.ゼロカーボンシティと2030年CO2削減目標46%への施策は**

①ゼロカーボンシティ宣言の認証を市制75周年記念の柱として位置づけを。

②2030年CO2削減目標46%の達成への施策を。

ア、新築家屋全戸への省エネ、再エネ、ZEH(自家発電自家消費住宅)の徹底を。

(ア) 条例・規則などで努力義務の明記を。

(イ) 補助金の増額を。

各種補助金制度の申請、交付の書類に省エネ、再エネ導入の可否をチェック項目に入れて、推進、現状把握を。

イ、公共施設への省エネ再エネ対策を。

(ア) 市役所庁舎、学校、保育園、幼稚園、公民館、文化会館、芸術文化ホール、体育館、水族館などの公共施設や市民病院の年間電気料金は。

電気料を再エネで賄えるZEB施設にするための年次計画を。

(イ) 今後の公共施設改修、新築に省エネ再エネを導入する仕組みづくりを。

ウ、企業への省エネ再エネ導入促進を。

(ア) JERAのアンモニア混焼の総事業費、国県の補助額は。

(イ) 水銀などが埋まっている灰捨て場へのタンク設置の安全性について。

掘削の深さは、遮断シートを突き抜け

ないか。アンモニア混焼の問題点は、海浜水族館の渡り廊下や2階に「気候危機」の問題が、よくわかる常設展示を。

**2. 少子化、定住対策について**

①碧南市の合計特殊出生率について。定住状況について。

②深刻な少子化対策のために、抜本的な対策を。

③18歳までの医療費完全無料化について。

④国保加入者18歳までの均等割軽減免除を。

⑤宮下住宅吹上町側の増築計画は。

⑥若者、子育て世代向きの市営住宅を計画し、省エネ再エネZEH住宅として公共が見本を。

⑦子育て世代の家賃補助を。

**3. 統一協会と市長との関わりについて**

①この議会に提出された「碧南市の市長と市議会が統一協会との関係を断つよう求める請願」に対して市長の見解は。

②12月議会以降、国の統一協会と関係団体への、対策についての見解は。

被害者救済、養子縁組、統一協会への解散請求について。

市長は「法的に問題があるなら、やっつけて下さいよ」と発言されてきたが、法的に問題のある反社会的団体との認識をしているのか。

③島根県で統一協会関連5団体ボランティア団体の認定を取り消した。(関連自治体は松江市、出雲市、益田市、浜田市)碧南市や関連団体へのボランティア登録参加状況の調査実施を。

**豊橋市で18歳まで医療費と給食完全無料化**

2023年度予算で、豊橋市が完全無料化。安城市も新市長が、学校給食無償化を公約しました。碧南市も実現を。

ないか。アンモニア混焼の問題点は、海浜水族館の渡り廊下や2階に「気候危機」の問題が、よくわかる常設展示を。

**2. 少子化、定住対策について**

①碧南市の合計特殊出生率について。定住状況について。

②深刻な少子化対策のために、抜本的な対策を。

③18歳までの医療費完全無料化について。

④国保加入者18歳までの均等割軽減免除を。

⑤宮下住宅吹上町側の増築計画は。

⑥若者、子育て世代向きの市営住宅を計画し、省エネ再エネZEH住宅として公共が見本を。

⑦子育て世代の家賃補助を。

**3. 統一協会と市長との関わりについて**

①この議会に提出された「碧南市の市長と市議会が統一協会との関係を断つよう求める請願」に対して市長の見解は。

②12月議会以降、国の統一協会と関係団体への、対策についての見解は。

被害者救済、養子縁組、統一協会への解散請求について。

市長は「法的に問題があるなら、やっつけて下さいよ」と発言されてきたが、法的に問題のある反社会的団体との認識をしているのか。

③島根県で統一協会関連5団体ボランティア団体の認定を取り消した。(関連自治体は松江市、出雲市、益田市、浜田市)碧南市や関連団体へのボランティア登録参加状況の調査実施を。

# 大手メディアの共産党バッシングどうみる？



## おはようニュース問答 ワイド版

### ヒドイ!! 大手新聞の共産党バッシング

**晴男** 大手新聞の共産党バッシングがひどいな。「異論封じ」とか「強権体質」とか言いたい放題という感じだ。

**陽子** 松竹伸幸さんという党員の除名問題でしょう。彼が処分されたのは異論を持ったからではないよ。異論を党内のルールに従ってのべることを一度もしないまま、いきなり本や記者会見で攻撃を始めた。これがルール違反だからでしょう。

### なぜ「攻撃」という言葉を使うの？

**晴男** 除名は他の党でもあることだね。ただ、なんで「攻撃」という言葉を使うんだろう？

**陽子** 松竹さんは、党の規約に対して「異論を許さない政党」であるかのように批判し、綱領に対しても「野党共闘の障害になっている」と批判したんでしょう。どちらも事実に対すること。事実に対する批判を「攻撃」というのは、当然じゃないかな。

**晴男** 新聞では「善意」で改革提案をしているみたいに書かれているよ。

**陽子** 本人も盛んに「共産党愛」を強調している。でも、「善意」ならなんで党内のルールに従って意見を表明しなかったのかな。共産党ほどの機関にも質問したり、回答を求める権利を保障しているのに。

**晴男** そうだね。マスコミをバックにつけている感じも嫌だね。日本記者クラブでの会見とかネット番組への出演とか、有名人扱いもおかしい。ただ、「いきなり除名はどうか」という人もいるらしいよ。

**陽子** 彼の本が出版されたときに、「赤旗」に綱領や規約から逸脱しているよという警告の論文が出ていますし、本人への聞き取りでも問題を指摘したというし…。それでも全く反省しなかったらしいよ。

**晴男** それだったら仕方ないな。

### 安保堅持なら共産党でなくなるね

**陽子** 彼の主張をみてみるととも共産党とは思えないことをいつているよね。

**晴男** たとえば？

**陽子** 日米安保条約を堅持せよとか、自衛隊は合憲だとかいう主張よ。「核抑止抜き専守防衛」というややこしい提案もしているけど、要するに米軍の通常兵力は日本を守る「抑止力」として認めよということでしょう。

**晴男** えーつ。それじゃあ、沖縄の辺野古新基地をおしつける政府の理屈と同じじゃないか。政府も「抑止力」のために新基地が必要といっていた。

**陽子** その通り。新基地だけでなく、オスプレイの傍若無人な飛行も認めよとなるし、全国で問題になっている米軍機の低空飛行も「抑止力」のために必要となるじゃない。

**晴男** それじゃあ、共産党が共産党でなくなるね。ほんとうにそう。アメリカいいなり政治のおもとにある日米安保条約を国民多数の合意で廃棄して、対等・平等の日米関係をつくるのが綱領の一番のなめめでしょう。松竹さんが今回のような行動をとった根っこには日米安保条約堅持への政治的な変節がある。彼が主張する「党首公選」はマスコミが一昨年の総選挙以来いいだしていたから、それにのって安保についての自分の主張を宣伝したかったんでしょうね。

### 共産党の党首の選び方は？

**晴男** 共産党は「結社の自由」があるから、どういうやり方で党首を選ぼうが自由だと思うけど、どうして直接投票をやらないんだ？

**陽子** 共産党は党首一人を選ぶのではなく、指導部集団を選出するやり方をとっているの。党大会の代議員が選挙した中央委員会が、委員長、副委員長、書記局長などを選出するやり方だよ。

**晴男** そういえばそうだね。

**陽子** そのやり方が、個人の専断を排してみんなの知恵と力をあつめて党を民主的に運営するうえで

も、党内に派閥をつくらず団結して前進をはかるうえでも、一番合理的なのよ。それに、共産党には立身出世や個人的栄達を求める人はいないからポスト争いはもともとないしね。

**晴男** それはいえる。芸人のパッくんが「共産党の健在さのとはいまのやり方ではないか」「他党のまねをする必要はない」といったらしいよ。

### 「結社の自由」どう考える？

**晴男** ただ、「結社の自由」と「言論・出版の自由」の関係はどう考えたらいんだらう？

**陽子** 「結社の自由」というのは、だれもが自分の意思で政党に加入したり脱退する自由があるし、政党には高度な自主性・自律性が認められるべきだというものでしょう。「言論・出版の自由」も「結社の自由」も同じ憲法21条で保障された重要な基本的人権だし、どちらが上ということはない。ただ、自分の意思で政党に加入した以上、その党のルールに従うのは当然ということになるでしょう。

**晴男** 「赤旗」で憲法学者の小林節さんが「岸田大軍拡の道を止めよ」と野党の中心でがんばっている日本共産党へのバッシング」だと批判していたね。

### 日本共産党碧南市委員会



市議会議員  
山口はるみ  
☎42-8940  
三度山町 2-70-4



市議会議員  
岡本守正  
☎41-5357  
笹山町 6-29



市民運動部長  
磯貝明彦  
☎48-2718  
若松町 3-253

### 戦争法廃止改憲許すな へきなん 19行動

3月19日 (日曜日)  
午前11時~12時 ピアゴ碧南東店  
東浦町6-17 (日進小学校南)